

2020年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 9 回	参加者数	36 名
テーマ	ビーチコーミングとバードウォッチング ～ 漂流物、カモ類		
実施日	2021年1月17日	天候	晴れ
場所	長太～南五味塚海岸		
コース	開会時刻（10：00） → 長太～南五味塚海岸の砂浜を散策 解散時刻（11：50）		
<p>指導内容など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策で参加者を2班に分けて実施しました。 ・砂浜に落ちている漂着物（貝殻、骨等）を自由に拾ってもらいました。 ・漂着物の種の特定、生態について、また、流れつく過程の話、ビーチグラスや軽石の話などをしました。 ・カモ類等の野鳥が激減している現実について、20年前と比較して解説しました。 <p>※投げ釣りの人がいたので、近づかないように指導しました。</p>			
<p>参加者の声など（抜粋）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久しぶりに海岸を歩き、こんなに色んなものが落ちているんだと、拾いながら楽しかったです。 ・子どもたちがとても喜んで観察していたので参加してよかったです。 ・木の実、貝、骨、ゴミ、どこから来たのか、どんな大きさなのか推測しながら楽しく過ごせました。 ・鳥がもう少し見られると良かったです。 ・貝や骨を探して、宝探しみたいでとても楽しかった。 ・もっと防寒をしてくればよかった。 			

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

漂 着 物	貝殻	シナハマグリ、ムラサキガイ、ナミマガシワ、サルボウ、バカガイ、カガミガイ、アカニシ、マガキ、ヤマトシジミ、ツメタガイ、イシダタミ、イボニシ、オリレボラ、レイシガイ、シマメノウフネガイ、テングニシ、サザエ、バテイラ、シオフキ、ウネナシトマヤ、エゾタマガイ、カガミガイ、マテガイ、オオノガイ、コロモガイ、スクミリンゴガイ
	植物	ツルナ、ハマウド、ハマヒルガオ、ハマダイコン、ハマエンドウ、トベラ、ムカデノリ、オゴノリ、スジアオノリ、キョウノヒモ
	甲殻類	ガザミ、モクスガニ、イソガニ、イシガニ、ヨーロッパフジツボ、ワレカラ sp.

その他の動物	アカウミガメ（骨）、イヌ（骨）、魚類（骨）、ゴンドウクジラ類（骨）、ゴカイの巣、カタクチイワシ
その他	軽石、ビーチグラス
野鳥	キンクロハジロ、ホシハジロ、スズガモ、アオサギ、ハクセキレイ、ユリカコメ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、イツシギ、ウミアイサ、トビ、モズ、セグロカモメ
植物	ツルナ、ハマウド、ハマヒルガオ、ハマダイコン、ハマエンドウ、トベラ、ムカデノリ、オゴノリ、スジアオノリ、キョウノヒモ

漂着物の観察



ツルナの観察



骨の話

